

～結核の早期発見のために～ 結核検診を受けましょう！

《結核ってどんな病気？》

- ・ 結核菌に感染することにより、主に肺に炎症が起こる病気です。
- ・ 結核菌の混ざったしぶきが、咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによって感染します。
- ・ 高齢者、特に80歳以上の結核が多くなっています。

★【主な症状】

- | | |
|---|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 咳（せき）（2週間以上続く） | <input type="checkbox"/> 37.5℃以上の発熱 |
| <input type="checkbox"/> 痰（たん） | <input type="checkbox"/> 体重が減る |
| <input type="checkbox"/> 胸が痛い | <input type="checkbox"/> 食欲がない |
| <input type="checkbox"/> 呼吸が浅い・苦しい | <input type="checkbox"/> 体がだるい |

ひとつでも
気になったら
要注意!!



- ・ 高齢者は特に、咳症状がわかりにくく、結核に気づかずに病状が進行していることがあります。
- ・ 気づかずに結核が進行すると、周りの人が感染してしまう可能性があります。



早期発見・早期診断が大切!!

★年に1回、結核検診（レントゲン検査）を受けましょう。

- ・ 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホームに入所している方⇒施設が行う健診を受けましょう。
- ・ その他の方⇒市町村が行う定期健康診断を受けましょう。

※市町村の健診は、一般的に65歳以上の方が結核検診の対象となっています。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

★気になる症状が出たときは、健診を待たずに、早めに医療機関を受診しましょう。

